

「ちょうかいネット」とは

情報共有システムで結ばれた複数の医療施設及び介護事業所が、診療情報を共有するネットワークのことです。診療に必要な情報を、地域の医療施設及び介護事業所がインターネット回線で共有し、一貫した医療サービスを提供します。

参加するメリットは？

患者さんが指定した施設の診療情報が共有され、病院、診療所や薬局、及び介護事業所等の連携がスムーズになり、質の高い診療及び介護サービスを受けることができます。

重複した薬の処方や検査を防ぐこともでき、医療費の負担軽減にもつながります。

参加方法は？

「ちょうかいネット」に登録している医療・介護施設に、診療情報開示のための届出書を提出します。その際患者さんは、ご自身の診療情報を共有する登録施設を指定できます。また、「ちょうかいネット」に参加するために、患者さんが負担する費用はありません。

利用をやめたいときは、患者さんが申し出ることいつでも中止することができます。

※届出書は登録参加施設にあります。

※診療情報は、指定した登録医療施設及び登録介護事業所施設以外では閲覧できません。

こんなことはありませんか？

- えーと、服用中の薬は…
- どんな検査結果だったかな
- 医師から言われたことは…
- 正しく説明できるか不安

ちょうかいネットで解決



お問い合わせは

医療情報ネットワーク

ちょうかいネット

酒田地区 日本海総合病院内事務局

電話 0234-26-2001

鶴岡地区 鶴岡市立荘内病院内事務局

電話 0235-26-5155

ちょうかいネットHP

<http://www.nihonkai-hos.jp/choukai-net/>

※最新の参加施設一覧はHPをご確認ください



ご存知ですか？

あなたに やさしい 医療情報 ネットワーク

医療情報ネットワーク

ちょうかいネット

のご案内

庄内の地域医療を支える基盤を目指した「庄内医療情報ネットワーク」

庄内地域には、医療・介護関係者で活用されている3つの情報共有システムがあります。その3つが連携した仕組みを「庄内医療情報ネットワーク」と呼んでいます。ちょうかいネットはその中の一つで、患者さんの同意のもとで診療情報を共有し、切れ目なく一貫した医療・介護サービスを提供します。

庄内医療情報ネットワーク

Net4U

ちょうかいネット

お薬情報共有システム

ちょうかいネット

情報開示施設

診療情報開示施設は、主に診療所などが閲覧するために、既存診療情報を提供します。



情報開示施設

- 日本海総合病院
- 日本海酒田リハビリテーション病院
- 健友会 本間病院
- 本間なかまちクリニック
- 高見台クリニック
- 鶴岡市立荘内病院
- Net4U(鶴岡地区医師会)
- 徳洲会庄内余目病院
- 山形県立中央病院
- やまがた健康推進機構 庄内検診センター (酒田市・遊佐町・庄内町国保のみ)
- お薬情報共有システム(酒田地区薬剤師会)
- べにばなネット(村山地域)
- OKI-net(置賜地域)
- もがみネット(最上地域)
- あきたハートフルネット(秋田県)

共有する診療情報

診療録
お薬の処方
血液検査結果
レントゲン、
CT等の画像情報
レポート、健康診断
など

- ① ちょうかいネットに参加している施設の診療情報を共有できるため、一貫した診療・介護サービスが可能となります。
- ② 重複した薬の処方、検査を防ぐことができ医療費の負担軽減につながります。

病院・診療所 歯科診療所

受診医療施設が変わっても継続した治療を受けることができ、重複した薬や検査を防ぐことができます。

調剤薬局

投薬の重複を防止し、適切な服薬指導を提供します。

訪問看護 ステーション

ノートのように書き込める機能があり、訪問看護の際など出先での診療メモとして役立ちます。

介護サービス 事業所

治療内容を共有することで、より安全で安心な介護サービスを提供します。

検診センター

二次検診や生活習慣病予防のために、健康診断の結果を提供します。

ちょうかいネット

診療情報の共有



Net4U

医療と介護を繋ぐヘルスケア・ソーシャル・ネットワーク



お薬情報共有システム

調剤薬局間の調剤情報を共有

